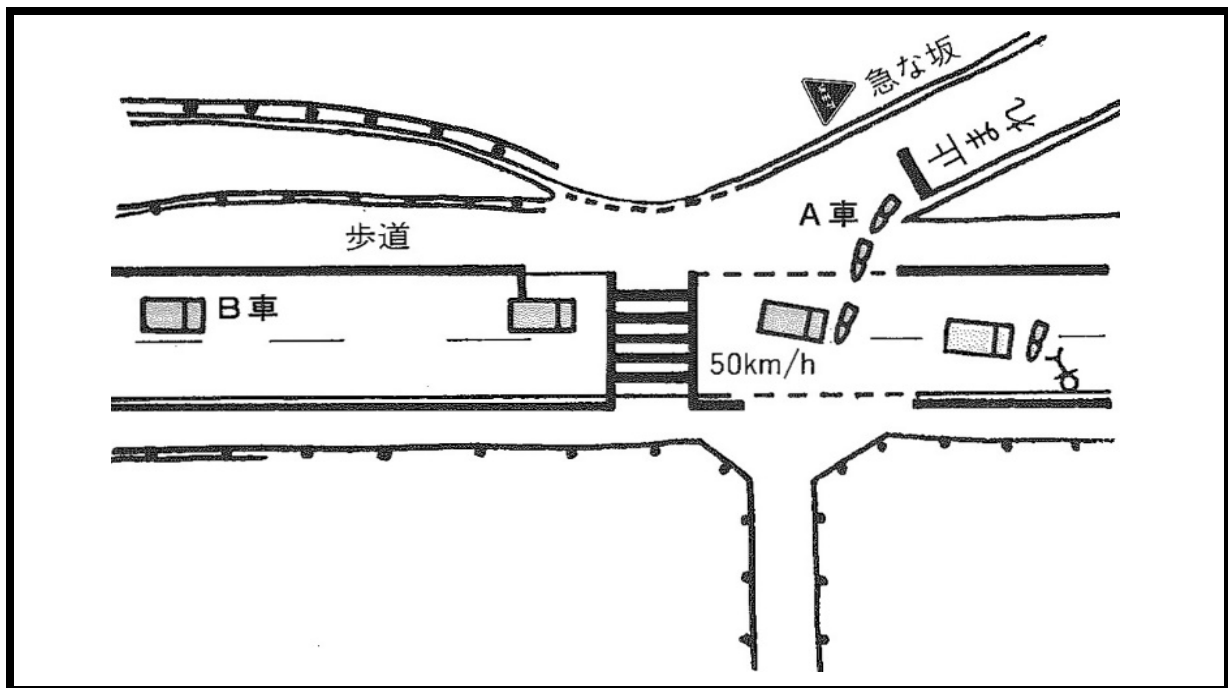


■事故の概況



事故類型：出会い頭

当事者A：原付自転車 70歳代 男性

当事者B：普通貨物車 20歳代 男性

■ 事故の概要

Aは、一時停止標識が設置されている変形の十字路交差点において、一旦停止しましたが、右方の安全を確認することなく交差道路を横断しようと交差点に進入したところ、右方から接近して来たBと出会い頭に衝突しました。Bは、時速約50kmの速度で走行してきて一旦停止したAを発見しましたが、そのままの速度で交差点に進入したところ、A車が急に発進して来たため避けられず衝突しました。

Aは、事故現場を毎日のように通行していましたが、ヘルメットを装着していなかったため、転倒した際、頭部を強打して死亡しました。Bは、事故現場を時々通行しており、事故当時は時速約50kmの速度で走行していました。

■ 事故から学ぶ

一時停止規制の道路標識や道路標示がある交差点では、必ず一時停止し、左右の安全を確認したうえで交差点に進入しましょう。

左右の安全確認は、右・左・右と首を動かして行います。車両がないと思っても、脇道などから出てくる場合があるので、警戒しながら発進すべきです。

交差車両があれば、通過させてから横断するように心がけましょう。

この事例のように、相手が一旦停止しても左右の安全確認を行わないで発進してくる場合や、一時停止すらしないで進行してくる場合もあるので、つねに相手車両の行動に注意を払い、場合によってはクラクションを活用するなどして相手に注意喚起するなど、相手の行動に適切に対応できる運転を行いましょう。